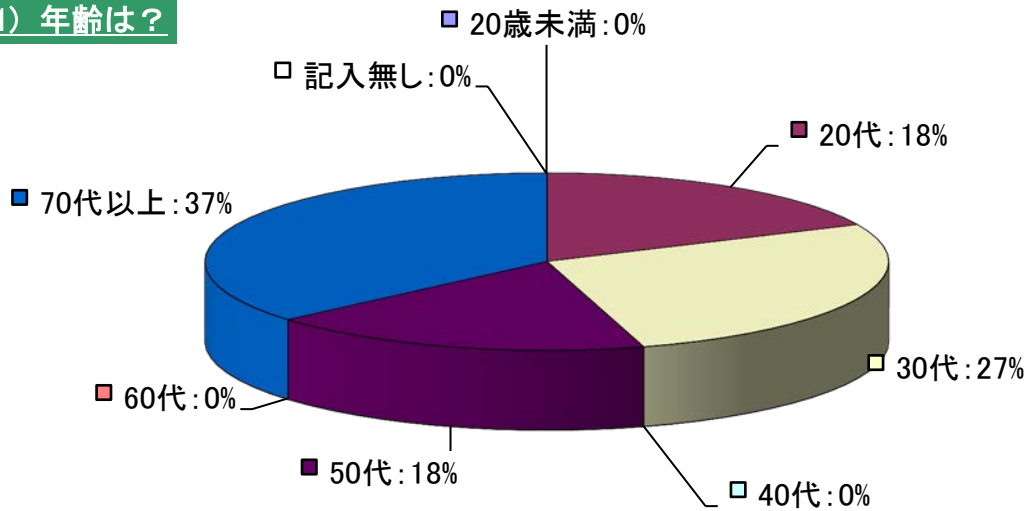


# 第35回 宮崎海岸市民談義所 アンケート結果

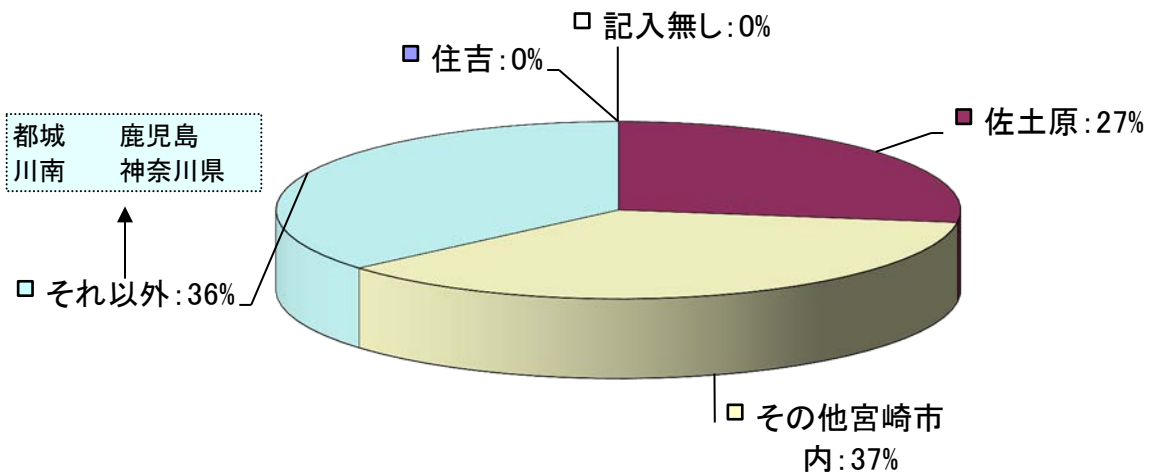
(第35回談義所:2017年2月26日(日)15時00分~16時00分実施、アンケート回収数:11)

## 1. あなたのことについて教えてください

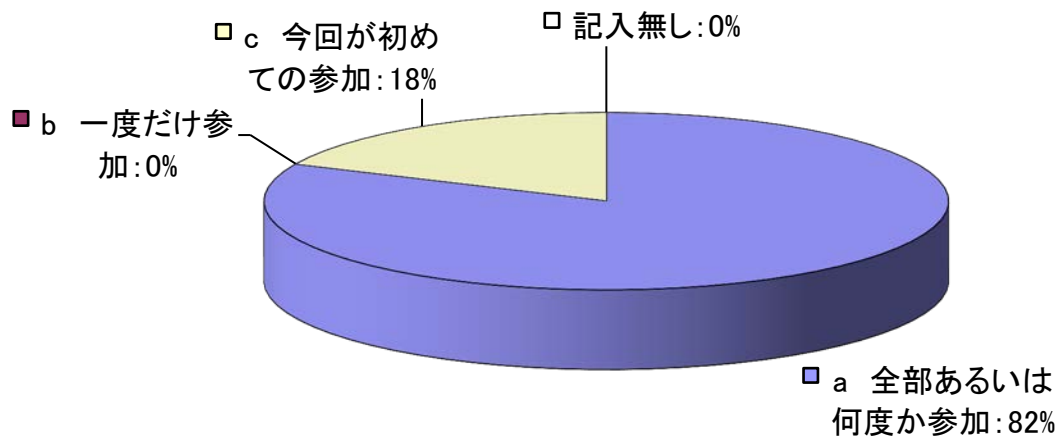
### 1-(1) 年齢は？



### 1-(2) 住んでいるところはどこですか？

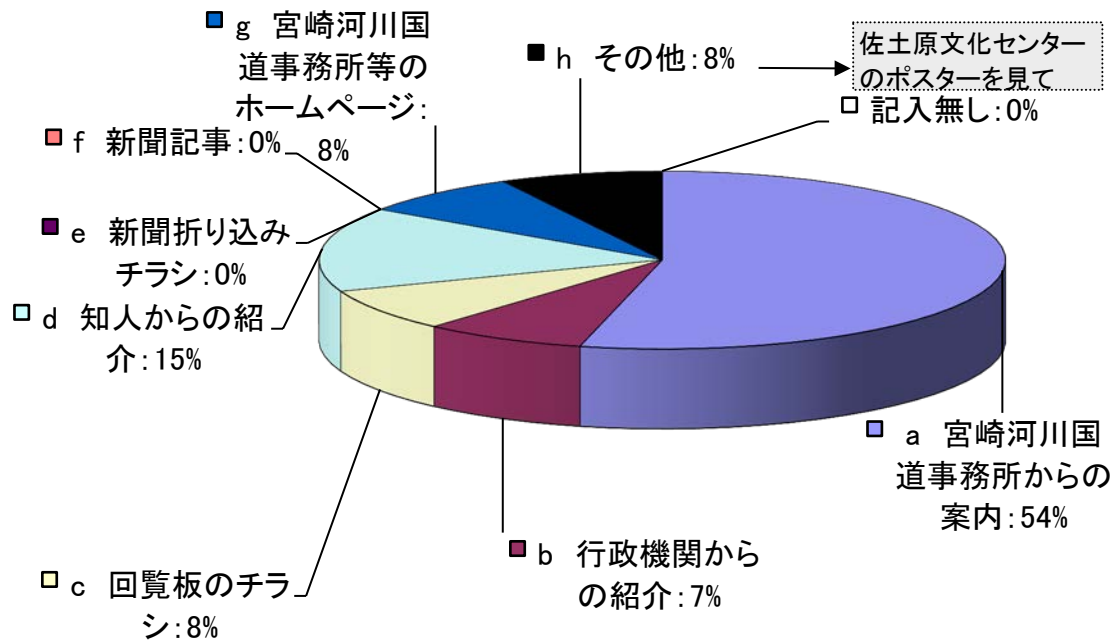


### 1-(3) これまでに参加したことはありますか？



## 2. 市民談義所を何によって知りましたか？

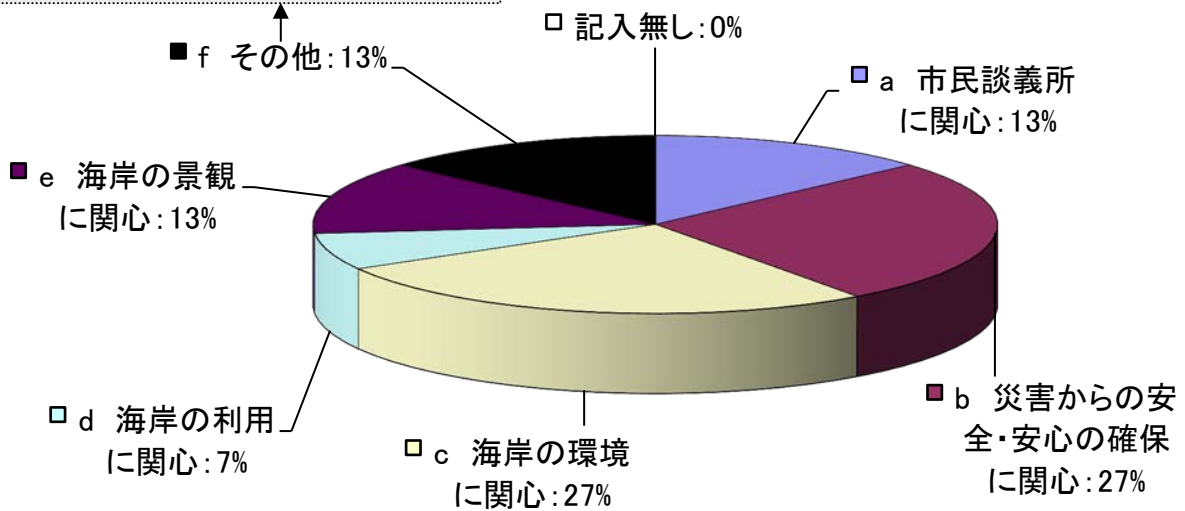
(複数回答)



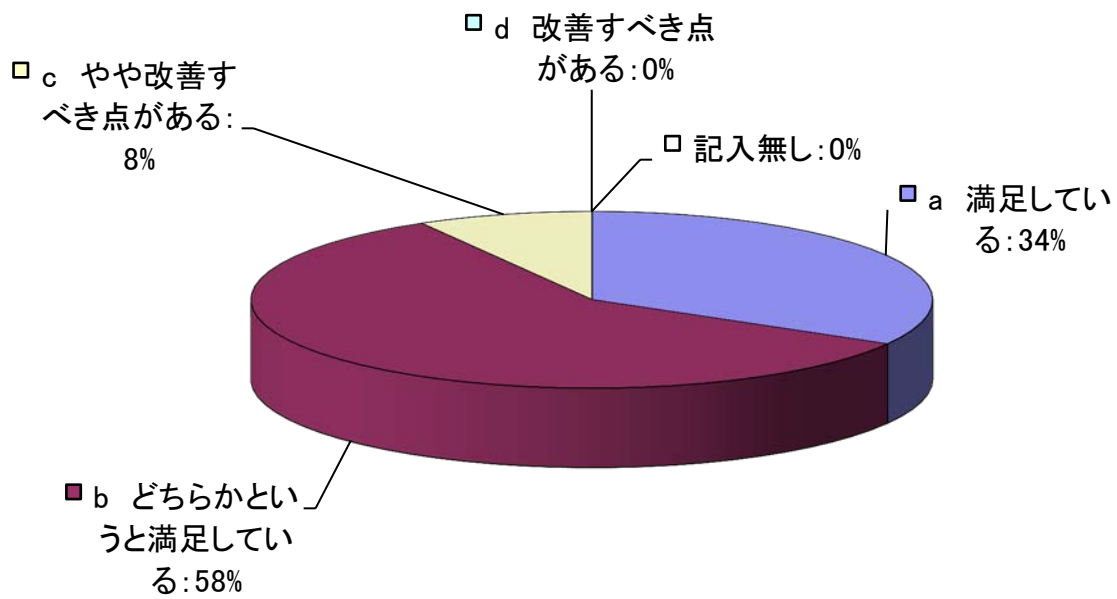
## 3. 今回参加された動機は何ですか？

(複数回答)

ウミガメの保全／内陸部の農地の保全／  
綺麗な砂浜の再出／  
砂浜の砂が削り取られていることに心配



#### 4. 今回の市民談義所の満足度は？ (複数回答)



##### a 満足している(理由)

- ・現場を直接見ることが出来、分かりやすかった。
- ・立場を越えて意見を交換できた

##### b どちらかという満足している(理由)

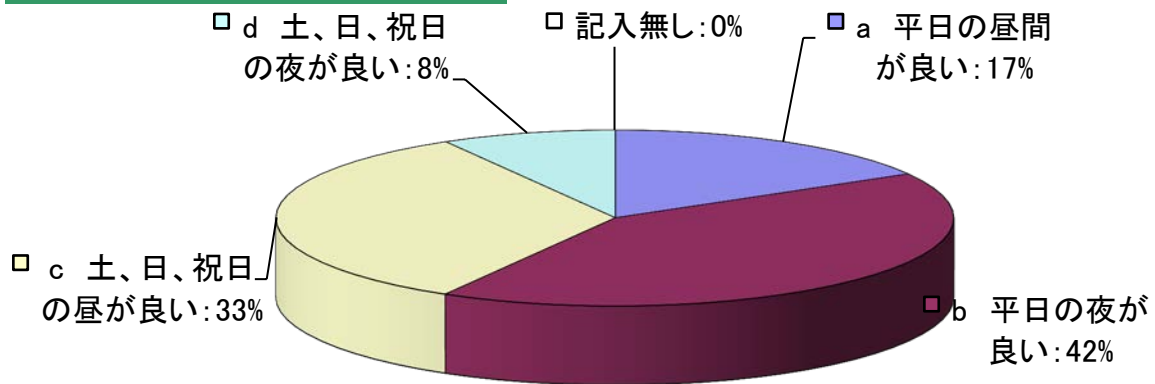
- ・砂の様子が見られた
- ・屋外での談義は今までなかったから良かったが寒かった。
- ・知らないことを知れた
- ・まだ(トライ・アンド・エラー)の中ですよ？
- ・工事は困難でしょうがもっと早く完成を

##### c やや改善すべき点がある(提案)

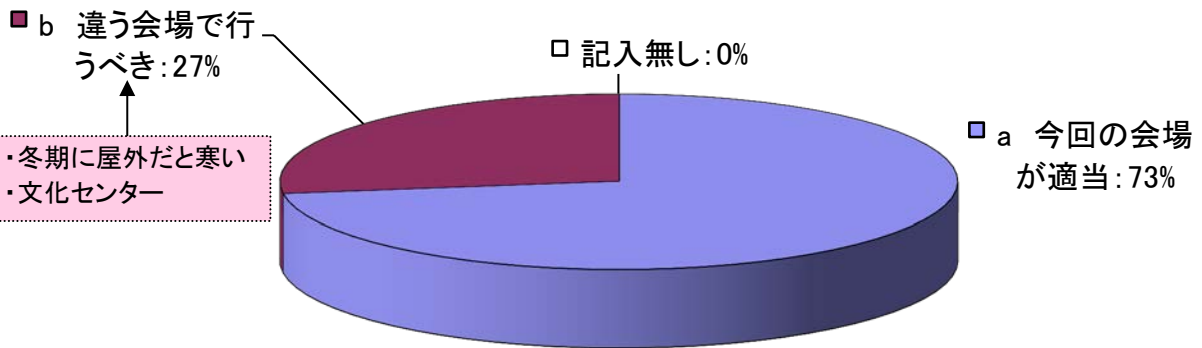
- ・アンケートの件を軽視されている

## 5. 市民談義所の運営に関して

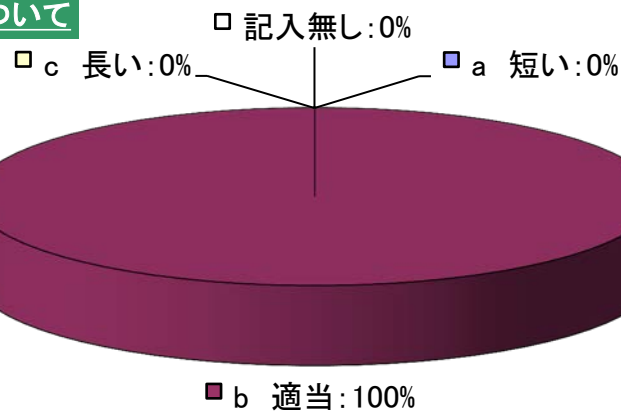
### 5-(1) 実施する曜日と時間について (複数回答)



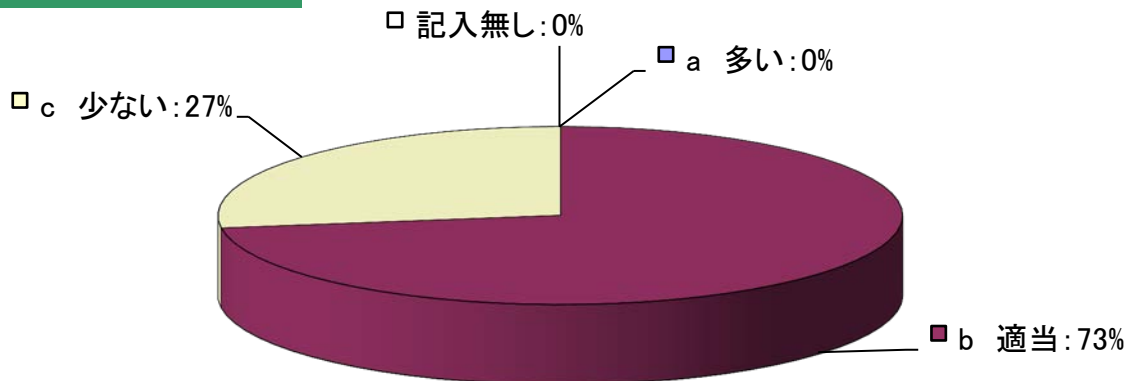
### 5-(2) 会場について



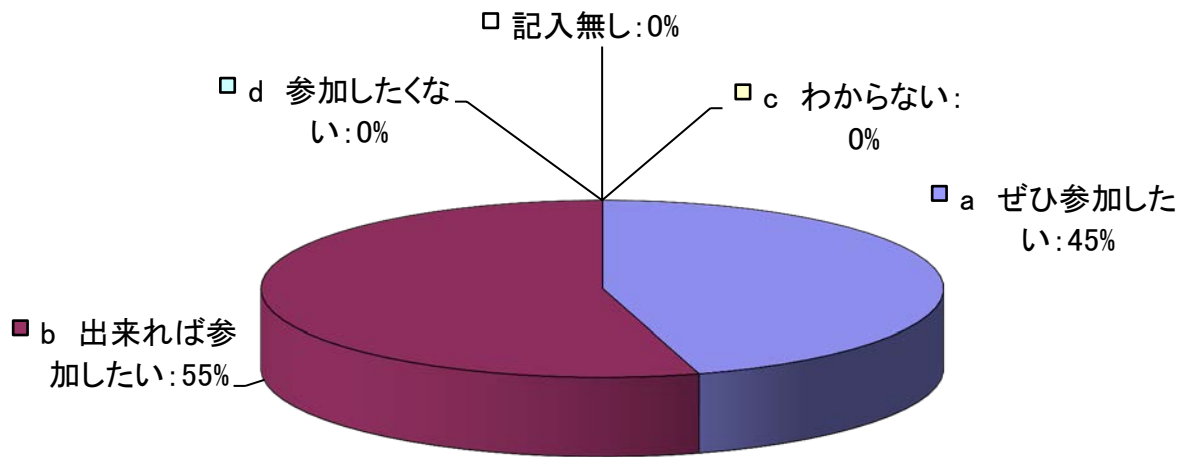
### 5-(3) 時間の長さについて



### 5-(4) 参加人数について



## 6. 次回、市民談義所への参加の意向



## 7. 次回以降の市民談義所で、談義したいテーマ等

- ・このような現地調査がいい
- ・国土保全を考えた内陸部のマスタープランもそろそろ！
- ・何故流砂系が難しい理由を具体的に。今出来ることを先ず実施する。一ツ瀬川の置砂試験。

## 8. その他、市民談義所の進め方等についてのご意見

### <市民談義所について>

- ・一ツ瀬川や小丸川の砂の流れや置砂について流砂系の談義所を是非開いて欲しい。
- ・進め方は今のやり方で良いと思います。

## 本日の現地見学会に関するご意見、ご感想

- ・現場の安全管理がしっかりされていたのが良かったと思います。次回行う際は、もう少し暖かい時期をお願いします。
- ・説明がわかりやすかったです。
- ・事業がこのまま進めば効果的と思いますが、海洋の厳しさは益々進むと思いますが？どう対応されますか？(砂の動きについて)
- ・今日の現場会で漁業者の操業コース(ブイを浮かべる)を説明されると参加者も理解が深まる。GPSデータとの整合性もチェックできる。邪魔だから反対の理由も解るかも？  
反対のための反対が困る。
- ・現地見学会は初めての参加。各場所を間近で見れることは良い。
- ・今月時点ではサンドバック前、突堤周辺に砂が付いており、効果が出ている？と思った。
- ・浜山護岸の復旧断面が砂に埋まっていたため少しイメージが湧きにくい感じであった。(ただ工事進捗のタイミングもあるので...)
- ・擁壁の下の改良とかが見えたら面白かったかも。
- ・今年度から参加させていただいている市民談義所ですが、いつもは写真で見るばかりで、また昔の砂浜が広がっていた時の状況も知らず、いまいち状況がわかりませんでした。今回の現地見学会に参加したことで、今現在の状況を知ることが出来ました。行政として参加していますが、一市民として今後に期待しています。
- ・砂の量が増えていることに驚きでした。今日の意義が談義で理解できました。新しい用語(浜山、サンドバック、養浜、突堤、流砂系)に慣れることが私の課題です。楽しい時間をありがとうございました。
- ・前々回養浜後の処置として川からの砂の望みない現在瞬く間に捕られるのは目に見えてる故養浜が捕られない工夫、対策を考査する必要性を再度訴える(同時進行の意味)